

.....  
2019年3月20日（水）開催 IPO 実務検定 & 財務報告実務検定 共同セミナー

～3月決算直前！有価証券報告書改正箇所のおさらい～  
定性的情報の充実を中心とした「改正点」を最終チェック

.....  
【プログラム】

2019年3月20日（水）15：00～16：30（受付 14：45～）

～3月決算直前！有価証券報告書改正箇所のおさらい～

定性的情報の充実を中心とした「改正点」を最終チェック

講師： 監査法人アヴァンティア  
情報システム担当パートナー  
公認会計士 入澤 雄太 様

【ご案内】

このたび財務報告実務検定では、監査法人アヴァンティアの情報システム担当パートナー 公認会計士 入澤 雄太 様をお招きし、『～3月決算直前！有価証券報告書改正箇所のおさらい～定性的情報の充実を中心とした「改正点」を最終チェック』と題して、3月決算企業を対象に、有価証券報告書の記載事項の改正について詳しく解説していただきます。前3月期（2018年3月期）決算から経営者目線のMD&A（経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析）の開示が始まった有価証券報告書ですが、今期から役員報酬に関して役員の報酬プログラムの説明（業績連動報酬に関する情報や役職ごとの方針等）やプログラムに基づく報酬実績等の記載を求められるとともに、政策保有株式に関して保有の合理性の検証方法の開示を求められるようになりました。また、政策保有株式の個別開示の対象となる銘柄数も拡大（30銘柄から60銘柄）しており、建設的な対話の促進に向け従来よりも詳細な情報の提供が求められるようになったと言えます。開示担当役員や開示担当者は、これらの改正内容を確実に把握しておくだけでなく、経営方針や経営戦略、事業等のリスクといった記述情報の充実、監査役会等の活動状況や監査法人による継続監査期間の開示等早期適用が認められている改正点についても頭に入れておかななくてはなりません。これらの事項の開示にあたっては、「コーポレートガバナンス・コードの改訂」や「記述情報の開示に関する原則」への対応を図りつつ、投資家との対話に資するよう開示の充実を図っていく必要があります。その他、【経理の状況】に関しては税効果会計に関する改正点も押えておきたいところです。本セミナーでは開示府令や会計基準の改正に詳しい監査法人アヴァンティアの公認会計士 入澤 雄太 様に改正点への対応の留意点について解説していただきます。3月決算企業以外の企業の経理担当者にも必ず役に立つセミナーです。

■開催日時：2019年3月20日（水）15：00～16：30（受付 14：45～）

■開催場所：エムワイ貸会議室 高田馬場 RoomA

東京都新宿区高田馬場1-29-9 TDビル3F

JR 山手線・西武新宿線「高田馬場」駅 戸山口 徒歩2分

東京メトロ東西線「高田馬場」駅 5番出口 徒歩5分

<http://meijiyasuda-life-hall.com/kashikaigishitsu-takadanobaba/access.html>

■定員：50名（定員になり次第締切）

■受講料：財務報告実務検定会員・IPO 実務検定会員及び上場会社役員ガバナンスフォーラム会員は無料、会員でない方は10,800円（消費税込）

なお、IPO 実務検定会員及び上場会社役員ガバナンスフォーラム会員の方にはウェブセミナーの提供はございません。

■申込方法：下記よりお申込みいただければ幸いです。

<http://zaimuhokoku.jp/seminar/20190320/index.html>

■主催：財務報告実務検定事務局（IPO 実務検定と共同開催）

【講師略歴】

入澤 雄太（いりさわ ゆうた）様

監査法人アヴァンティア 情報システム担当パートナー

神奈川県出身。日本大学理工学部航空宇宙工学科卒業。

公認会計士第2次試験合格後、監査法人トーマツ（現 有限責任監査法人トーマツ）において、主に法定監査、上場準備等に従事。監査法人トーマツ退職後、宇宙開発事業団（現 宇宙航空研究開発機構）の経理業務を経て、2006年に太陽 ASG 監査法人（現太陽有限責任監査法人）に入所し、法定監査等の監査業務に従事。

2008年に監査法人アヴァンティアのパートナーに就任。

現在、現場最前線での業務執行を務めながら、法人内の情報システム体制の管理を行っている。

監査法人アヴァンティアのサイトは[こちら](#)



【エムワイ会議室 高田馬場 Room A 地図】

